



歓迎のことば  
～ようこそ登別市へ～

登別市長 小笠原 春



第68回全道身体障害者福祉大会の開催を心からお慶び申し上げますとともに、全道各地からご参加をいただきました関係者の皆さま並びにご来賓の皆さまを心より歓迎申し上げます。

長い歴史を有する本大会は、障がいのある方の幸福のために、生活の質の向上、社会参加の促進、自立更生など数々の成果を挙げ、北海道における障がい福祉の向上に大きく寄与されており、今年で68回目を迎えられたことに、深く敬意を表する次第であります。

障がい福祉を取り巻く情勢といたしましては、平成28年4月に障がいを理由とする差別解消の推進に関する「障害者差別解消法」の施行、平成30年4月には障がいのある方の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、「障害者総合支援法」の一部が改正され、障がいのある方の地域生活を支援するための新たなサービスの創設や、障がい児支援ニーズの多様化にきめ細かく対応するための支援の拡充のほか、サービスの質の確保及び向上を図るための様々な環境整備が進められているところです。

本市におきましては、平成28年度から、誰もが、様々な障がいの特性を知り、障がいのある方が困っていることや、必要な配慮などを理解して、ちょっとした手助けや配慮などを実践することにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会、共生社会を実現することを目的とした「あいサポート運動」に取り組んでいます。今後におきましても、一人でも多くの方が障がいを知り、誰もが暮らしやすい共生社会を実現できるよう、「あいサポーター」のさらなる普及に向けて本事業の推進を図って参りたいと考えております。

また、皆さまをお迎えする登別市では、開湯160年を迎えた登別温泉のほか、豊かな自然に恵まれた海の幸・山の幸、ご当地グルメの登別閻魔焼きそば、登別でも特に優れた逸品が揃っている登別ブランド推奨品など、お薦めしたい食べ物がたくさんありますので、本大会に参加される皆さまにおかれましては、大会の合間に、ぜひ、登別温泉を存分に満喫し、登別が誇る食べ物をご賞味いただければ幸いに存じます。

終わりに、本大会の成功と、参加された皆さまのますますの御健勝と御多幸を心から御祈念申し上げますとともに、開催にあたり御尽力、御支援をいただきました皆さまに、心から感謝とお礼を申し上げ、歓迎のことばといたします。